

インマヌエル中目黒キリスト教会

2014年6月22日聖日礼拝

「続・讃美の恵み～理想は希望へ」

申命記10章 1-21節

河村従彦牧師



聖書朗読

旧約聖書

申命記10章 1-21節

聖書本文は新改訳聖書第三版
(©新日本聖書刊行会) を使用しています。

第二版の聖書はp294~/ 第三版の聖書はp322~

- 1 そのとき、主は私に仰せられた。
「前のような石の板を二枚切って作り、山のわたしのところに登れ。また木の箱を一つ作れ。
- 2 その板の上に、わたしは、あなたが砕いた、あの最初の板にあったことばを書きしるそう。あなたはそれを箱の中に納めよ。」
- 3 そこで私はアカシヤ材の箱を一つ作り、前のような石の板を二枚切り取り、その二枚の板を手にして山に登って行った。

- 4 主は、その板に、あの集まりの日に山で火の中からあなたがたに告げた十のことはを、前と同じ文で書きしるされた。主はそれを私に授けた。
- 5 私は向き直って、山を下り、その板を私を作った箱の中に納めたので、それはそこにある。主が命じられたとおりである。

- 6 - - イスラエル人は、ベエロテ・ベネ・ヤアカンからモセラに旅立った。アロンはそこで死に、そこに葬られた。それで彼の子エルアザルが彼に代わって祭司の職に任じられた。
- 7 そこから彼らは旅立ってグデゴダに行き、またグデゴダから水の流れる地ヨテバタに進んだ。

- 8 そのとき、主はレビ部族をえり分けて、主の契約の箱を運び、主の前に立って仕え、また御名によって祝福するようにされた。今日までそうになっている。
- 9 それゆえ、レビには兄弟たちといっしょの相続地の割り当てはなかった。あなたの神、主が彼について言われたように、主が彼の相続地である - -

10 私は最初のときのように、四十日四十夜、山にとどまった。主はそのときも、私の願いを聞き入れ、主はあなたを滅ぼすことを思いとどまられた。

11 そして主は私に、「民の先頭に立って進め。そうすれば、わたしが彼らに与えると彼らの先祖たちに誓った地に彼らは入り、その地を占領することができよう」と言われた。

12 イスラエルよ。今、あなたの神、主が、あなたに求めておられることは何か。それは、ただ、あなたの神、主を恐れ、主のすべての道に歩み、主を愛し、心を尽くし、精神を尽くしてあなたの神、主に仕え、

13 あなたのしあわせのために、私が、きょう、あなたに命じる主の命令と主のおきてとを守ることである。

- 14 見よ。天ともろもろの天の天、地とそこにあるすべてのものは、あなたの神、主のものである。
- 15 主は、ただあなたの先祖たちを恋慕って、彼らを愛された。そのため彼らの後の子孫、あなたがたを、すべての国々の民のうちから選ばれた。今日あるとおりである。
- 16 あなたがたは、心の包皮を切り捨てなさい。もううなじのこわい者であってはならない。

- 17 あなたがたの神、主は、神の神、主の主、偉大で、力あり、恐ろしい神。かたよって愛することなく、わいろを取らず、
- 18 みなしごや、やもめのためにさばきを行い、在留異国人を愛してこれに食物と着物を与えられる。
- 19 あなたがたは在留異国人を愛しなさい。あなたがたもエジプトの国で在留異国人であったからである。

20 あなたの神、主を恐れ、主に仕え、
主にすがり、御名によって誓わなければ
ならない。

21 主はあなたの賛美、主はあなたの神で
あって、あなたが自分の目を見たこれら
の大きい、恐ろしいことを、あなたのため
に行われた。

説教

「続・讃美の恵み～理想は希望へ」
申命記10章1-21節

河村従彦 牧師



◆わたしたちを賛美に導くのは

I 申命記について

A きょうの箇所

神さまの民の現実

9:1～10:11

主が求めておられること

10:12～11:32

B 内容

- 1 約束の地に入る直前のイスラエルの人々に対して、モーセがモアブの野で語った最後のことば
- 2 38年で世代替わり
- 3 回顧

II モーセの生涯

A 幼少期 ～出生の秘密

B 青年期 ～失敗の体験

C 壮年期 ～等身大の自分

D 熟年期

十のことば ～神の指で2枚の石の上に

◆事件発生 金の子牛礼拝

III モーセにとっての金の子牛礼拝

A 使命意識

- 1 かつて奴隷であった民
- 2 ヨセフの骨
- 3 モーセがエネルギーを注いだこと

B 傷心の出来事

1 衝動的な対応

2 モーセのとりなし 9:25 →出エジプト記に

3 2度目の石の板 10:1~4

4 契約の箱の中身 ~その2度目の板 10:5

5 契約の箱の意味 ~神さまの臨在のしるし

◆失敗したことが賛美の理由？

IV 賛美に導く理由

A すばらしいこと 10:21~22

B 失敗の経験

~罪、失敗、傷、思い出したくない出来事

C 赦しに生きる

~2度目の経験を恵みの機会に

D 希望に生きる

1 理想は非現実的

2 神さまの柔軟さ

3 身の丈へのリフォーム

4 家族の現実

5 社会の現実

E 信仰に生きる

- 1 理想を追いかけるためのものではない
- 2 健康志向の限界
- 3 現状を受け止めること
- 4 自分でできないことは委ねる

しめくりに

◆わたしたちが賛美するのは？